

- 1496 1494.57-61 『子どもの国のアリス』立原えりか  
②004 ③0177,1533
- 1497 1494.64-65 『キャロルが描いた『不思議の国のアリス』の挿絵  
②004,015
- 1498 1494.66-86 『鼎談』ひとりぼっちのアリス 『高橋康也／矢川澄子／別役実  
②004,580,647,666,681 ③0486,0568,0642,0946,1354 ⑤1692 ⑥1603
- 1499 1494.87-110 『子供に話してきかせるアリス』アンリ・パリゾ文 『天沢退二郎訳  
『飯野和好絵  
①589j』
- 1500 1494.111-113 『こちら側からルイス・キャロルを見る』鈴木志郎康  
②004,305,441 ③0604,1354,1403
- 1501 1494.114-119 『遂にオモシロイ来れり』加藤郁乎  
②004,311,597,603,639,647,666,674,681 ③0954,1133,1162,1194,1205,1230,12  
47
- 1502 1494.126-139 『スナーク狩りの母音的構造について』岩成達也  
②305 ③0604,0605
- 1503 1494.140-145 『〈時〉の子供たち』ウィングダム・ルイス・キャロルとジームズ・  
ジョーカー・ジョイス 『大沢正佳  
②681 ③0581
- 1504 1494.146-156 『俯瞰のエレジー』『キャロル大魔法館』瞥見 『高山宏  
②004,285,296,305,314,599,647,663,679,681,710 ③0571,1406 ⑤1681 ⑥1616
- 1505 1494.157-159 『マーク・トゥエインが『不思議の国のアリス』を書いたのか』ジ  
ョージ・ラニング 『富山太佳夫訳  
②004,681
- 1506 1494.160-169 『「ぐろき森にて ぶーぶく申す」』ジョン・チャーディ 『佐藤良  
明訳  
②004,681
- 1507 1494.170-177 『『鏡の国』の論理と言語』P・M・スパックス 『中村健二訳  
②004,681
- 1508 1494.178-191 『ルイス・キャロルの不思議の国の冒険』ジョン・スキナー 『高村  
忠明訳  
②003,004,049,305,324,365,369,384,424,431,433,435,441,461,472,484,485,49  
0,514,527,529,533,554,573,637,639,642,647,660,681 ③0598,0604,0797
- 1509 1494.192-198 『アリスの正しさ』クロード・ロワ 『相磯佳正訳